

長久手市中央図書館 事業報告（1月分）

おはなし会

| 事業名 | 日時 | 参加人数 |
|--------------------------------------|---------------------------|---------------|
| 大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅) | 1 / 7 (火) 10:30~11:30 | 18人 |
| おはなし会 〔幼児から低学年〕 (吾亦紅) | 1 / 11 (土) 10:30~11:30 | 18人 |
| 乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談 | 1 / 16 (木) 11:00~11:30 | 53人(4人) |
| ブックスタートのおはなし会 (職員) | 1 / 18 (土) 11:00~11:30 | 60人 対象児19人 |
| おはなし会 〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア) | 1 / 18 (土) 14:00~14:30 | 5人 |
| 乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) | 1 / 18 (土) 15:00~15:30 | 22人 |
| えいごのおはなし会 (レディバグ) | 1 / 25 (土) 10:30~11:30 | 人 |

閲覧室内企画展示

| テーマ | 内容 | コメント |
|--|---|---|
| 長久手高校と中央図書館との連携事業 ～高校生に人気のある本とPOP展～ | 長久手高校図書委員が作成した本のPOPを、一部中央図書館でも展示し、合わせて同校や愛知県内の高校図書館で人気のある本、73冊を展示。(1月には、長高1年生の国語の授業で作成した優秀POPを追加) | 11/30~1/21で貸出冊数280冊。12月末に、長久手高校1年生優秀POPとあわせて22冊を追加。メディア(中日新聞、ひまわりネットワーク)に取り上げられたこともあり、貸出冊数が伸びた。今後も連携を継続していきたい。 |
| ゆく年くる年 | 年末年始・冬という季節をテーマにお正月、干支(子)、冬、雪などに関する児童書を約100冊展示。 | 12/26~1/21で貸出冊数221冊。年末と比べると、正月を過ぎてからは貸出冊数がやや落ち着いたが、全体の貸出冊数は多く、よく回転している。普遍的なテーマであり、今後も続けたい。 |
| チャレンジ・チェンジ! | 主人公が何かに挑戦した結果、前向きな変化を遂げたという内容の児童書を約100選書。共感を喚起すると同時に読み手を勇気づけることをねらいとする。 | 12/1~1/21で貸出冊数112冊。貸出数を増やすために、特におすすめの本を3冊ピックアップしてPOPを作成し、棚に掲示した。その効果もあり、面出しの本とそうでない本も偏りなく貸出された。 |
| 模様のせかい ～私たちのまわりは『模様』がいっぱい～ | 模様をテーマにした、児童向けの絵本を中心に約60冊展示。 | 11/30~1/21で貸出冊数158冊。12月中旬からの年末年始特別貸出で貸出可能冊数と期間が増えたことにより、物語だけでなく図鑑や知識絵本の貸出が見られるようになった。目を引く絵柄や表紙の本の貸出が多く、今後の選書の参考とする。 |

その他

| | |
|-----------------|---|
| 読み聞かせボランティア養成講座 | 1 / 17(金) 10:00~11:30 第3回講座 23人出席 |
| 図書修理ボランティア養成講座 | 1 / 8(水) 20人出席、1 / 15(水) 19人出席、1 / 22(水) 19人出席 時間はすべて10:00~11:30 |

2月の予定

おはなし会

| 事業名 | 日時 |
|--|------------------------|
| 大人のおはなし会〔読書会〕 (吾亦紅) | 2/4(火) 10:30~11:30 |
| 乳幼児向けおはなし会 〔ブックスタート併用日〕 (職員+図書館ボランティア協力) | 2/6(木) 11:00~11:30 |
| おはなし会 〔幼児から低学年〕 (吾亦紅) | 2/8(土) 10:30~11:30 |
| ブックスタートのおはなし会 (職員) | 2/15(土) 11:00~11:30 |
| おはなし会 〔幼児から低学年〕 (図書館ボランティア) | 2/15(土) 14:00~14:30 |
| 乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) | 2/15(土) 15:00~15:30 |
| 乳幼児向けおはなし会 (図書館ボランティア) 保健師育児相談 | 2/20(木) 11:00~11:30 |
| えいごのおはなし会 (レディバグ) | 2/22(土) 10:30~11:30 |

閲覧室内 企画展示（2月から展示する新規分）

| テーマ | 内容 |
|-----------------------------|--|
| 愛する動物とともに —かけがえのない大切な存在— | ペットブームで犬や猫をはじめ様々な動物が飼育されるようになった反面、動物愛護の問題などが社会的に取り上げられている。動物と人間の関わりをテーマにした物語を中心に飼育実用書、ペット愛護ノンフィクション、福祉の視点を含めて100冊展示。 |
| ロングセラー絵本 —よみつがれる日本の絵本— | 親から子へ、そして孫へとたくさんの人々に愛され読み継がれている絵本の中から、日本人画家の絵本を約50冊展示。読み聞かせにも適しています。 |

その他

| | | |
|--------------------------|--|--|
| 読み聞かせボランティア養成講座 (全5回) | 11/14(木)、12/18(水)、 1/17(金) 10:00~11:30(終了) 2/18(火)10:00~11:00 3/6(金) 〃 | 子ども向けの読み聞かせが初めての方や経験が浅い方が対象。中央図書館等で読み聞かせボランティアを行うために、子どもに読み聞かせをする意味や必要性、実演技術を学ぶ。 |
|--------------------------|--|--|

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

| 事業名 | 課題 | 目標 | 実施項目 | 進捗状況・結果 | 年間スケジュール | | | | | | | | | | | | 備考 |
|---------------|------------------------|---------------------------------|---|---|--|----------|-----------|-----------|-----------|----------|-----------|-----------|----------|--------------|--|--|--|
| | | | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 1 児童館図書室の環境整備 | 児童館職員だけでは徹底した書架構築ができない | 青少年児童センターでの年間貸出数1000冊 | 1.司書が選書した本を団体貸出し、対象年齢別など、読者層に応じた棚配置等を行う。 2.図書館が作成した本のPOPを児童館へ提供する。(年1回程度) 3.図書室利用状況は、貸出数で把握するため、青少年児童センターを含めた全児童館で集計・分析した結果を基に選んだ図書を貸出す。 | ・青少年児童センターでの新たな集計方法を12月から実施。→初回値101冊 | 青少年児童センターの貸出数 71冊 (5冊) | 66冊 (5冊) | 110冊 (9冊) | 93冊 (15冊) | 62冊 (28冊) | 45冊 (5冊) | 47冊 (11冊) | 54冊 (17冊) | 48冊 (3冊) | 累計580冊 (98冊) | 第2次子ども読書活動推進計画 基本目標Ⅱ-2-(2) | | |
| | | | | | 集計と検証(毎月) 青少年児童センター 除籍本選定等9/18,19,12/17 上郷児童館 団体貸出入替9/26 西児童館 団体貸出入替 団体貸出入替 市が洞児童館7/2、南児童館7/17 下山児童館11/12 除籍本選定作業 | | | | | | | | | | | | |
| 2 本の展示の実施 | 蔵書の魅力を伝える機会が少ない | 本の展示企画を年間19回開催 | 1.図書館員によるオリジナルな展示の企画。 2.閉架の図書も展示図書に組み込む。 3.選定したテーマに基づき本を専用スペースに2ヶ月単位で展示。 4.展示本の位置情報を変更入力処理し、利用者が手に取りやすいとする。 5.貸出統計値を集計・分析し、収集や次期企画に応用する。 | 棚27番(南玄関) 「長久手高校とのコラボ企画 生徒おすすめ本とPOP展示」 棚24番(カウンター前) 「模様のせかい〜私たちのまわりは『模様』がいっぱい〜」 棚19番(児童書架) 「チャレンジ・チェンジ！」 北玄関棚 「ゆく年くる年」 | 棚27番 | 棚27番(南玄) | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 棚27番 | 教育振興基本計画 基本施策9「魅力ある図書館づくり」 ①図書館利用の促進 | | |
| | | | | | 開催件数 25回(1月末現在) | | | | | | | | | | | | |
| 3 不明化対策事業 | 不明本が発生している | 年間の不明本冊数減らす。(前年度175冊、目標150冊) | 1.不明化傾向に基づく本の配置換え(随時)。 2.本にマーキング(館所蔵を表示) 3.職員の巡回による抑止力強化(1日2回程度) 4.持ち出し発生書架に警告表示 5.防犯カメラ等の表示貼替え(年3~4回) | ・不明化傾向分析に基づく本の配置換えを継続。 ・本にマーキング(館所蔵を表示)を継続。 ・持ち出し発生書架内に警告表示を設置。 ・棚板に警告表示を追加。 【令和元年度蔵書点検結果 124冊】 | 不明化傾向分析に基づく本の配置換え、本にマーキング(館所蔵を表示) | | | | | | | | | | | 職員等による閲覧室巡回 防犯カメラ等の表示貼替え 集計と検証(毎月) 黄ばみ等の点検、位置変更など | |
| | | | | | 2 | 6冊 | 1冊 | 3冊 | 3冊 | 4冊 | 3冊 | 1冊 | 1冊 | 冊 | | | |
| 4 延滞対策事業 | 延滞本が発生している | 月次集計(3日~30日)時点での延滞冊数を900冊以内とする。 | 1.1日以上の延滞者へ窓口で注意喚起。 2.7日以上の延滞者へ利用カードの貸出禁止措置及び注意喚起カードを窓口で手渡し。 3.15日以上の延滞者に督促はがきを毎週郵送。 4.30日以上長期延滞者に黄色のはがきを毎週郵送。 5.30日以上延滞者へ2週間一度督促電話。 6.60日以上延滞者は貸出禁止措置後、次回貸出時に職員からの厳重注意。 | ・延滞者には逐次、口頭注意、啓発カードを手渡し。 ・延滞者へ、はがきで督促。 ・20日以上延滞者へ督促電話。 | | | | | | | | | | | | | 延滞者に督促はがきを毎週郵送(通年) 延滞者へ注意喚起カードを窓口で配布(通年) 集計と検証(毎月) |
| | | | | | 1157冊 | 1235冊 | 1005冊 | 1192冊 | 1141冊 | 870冊 | 977冊 | 901冊 | 642冊 | 冊 | | | |

令和元年度 中央図書館 事業進捗状況管理表

| | 事業名 | 課題 | 目標 | 実施項目 | 進捗状況・結果 | 年間スケジュール | | | | | | | | | | | | 備考 | | | | | |
|---|----------|---------------|---------------------------|---|---|--|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|--|--|--|--|---------------------------------|
| | | | | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | | | | | | |
| 5 | 地域資料収集事業 | 地域資料が整備されていない | 地域資料を年間260冊収集し、蔵書として整備する。 | 1.司書が専門的視点で郷土・行政に関する資料を収集 2.特別資料室内でのテーマ展示を開催 3.特別資料室の開架と閉架の蔵書バランスを毎月点検する。 | ・提供された行政資料の受入れ作業中。 ・地域資料収集累計冊数:287冊(1月21日時点) ・特別資料室内で新着図書展示を実施。 | 郷土・行政資料の収集 他館の取り組み方法等を情報収集 特別資料室内でのテーマ展示(新着図書展示) 内容検討 | | | | | | | | | | | | | | | | | 総合計画アクションプラン 基本目標5-政策1-施策(1) |